



～6年生がもちつきを行いました～

12月13日(金)は、親子レクリエーションで6年生が「餅つき」を行いました。

餅つきは本校恒例となっていますが、前日からもち米洗いやきね、臼、蒸し器やもろ蓋等の準備、当日も朝早くから、火起こしや湯を準備していただく等、活動がスムーズに進められるように、PTAの役員の皆様、保護者の方にお手伝いいただきました。

親子できねで餅をつき、丸める作業をしましたが、初めて餅つきを体験する児童も多く、親子で声を掛け合い、タイミングを合わせての作業では当初は戸惑いもあったようですが、少しずつ息も合って、笑顔で餅をつき合うほほえましい姿を見ることができました。卒業前に親子で触れ合い、よい思い出となったと思います。出来上がった餅は、米作りや日頃お世話になっている地域の方や5年生に届けていただきました。

5年生から総合的な学習の時間に取り組んだ「米作り」では、学習を通して、基山町の米作りの歴史や農産業、豊かな自然に触れたり、地域の方の支えに感謝したり、基山町の良さを学ぶ良い機会となりました。

餅つきでは、学校に飾る「鏡もち」も作っていただき、5年生の親子レクリエーション時に頂いた「しめ縄」と併せて、来年、1年が幸せに暮らせるように年末に飾りたいと思います。

午後からは、学級懇談会を行いました。各クラスで、日頃の学習状況や学校生活の様子について説明し、冬休みに向けて、家庭での過ごし方や家庭学習の進め方などの確認を行いました。

お忙しい中、ご参加いただきありがとうございます。

来週、12月24日(火)は2学期の終業式です。配布いたしました「冬休みのくらし」には、生活、学習、安全について、休みの間に家庭で実践して欲しいことをまとめています。

楽しい冬休みが過ごせるように、ご家庭でお子様と一緒に是非、目を通していただきますようお願いいたします。



～ホームページURL変更のお知らせ～

パソコンのシステム更新に伴い、ホームページも12月から新しいURLで公開しています。学校のお知らせや児童の近況、たより等を掲載していますので閲覧いただければ幸いです。

新しいURL <https://www.education.saga.jp/hp/kiyama-e/>

～星空観察会を行いました～

12月7日(土)は、アウトドアクラブ活動の一環として、佐賀天文協会の近藤 昭様を講師にお招きして、「星空観察会」を実施いたしました。

当日の星の動きについて説明を受けた後、参加者全員で運動場に出て近藤様が持参された天体望遠鏡で月の観察を行いました。この日は午前中曇り空で観察が心配されましたが、午後から晴れ間が広がり、輝く星は天気が良く残念ながら見えませんでした。目で見える月とは違い、クレーターなども鮮明に見ることができました。

季節ごとに見える星座の違いや地球に光が届くしくみ、宇宙の歴史等、楽しみながら学ぶことができました。





文部科学省が約10年ごとに改定する「学習指導要領」が来年度から完全実施となります。保護者の皆様には昨年度、文部科学省から新学習指導要領について解説されたリーフレットを配布しましたが、改めてその概要をお知らせしておきます。

新しい学習指導要領では、教育課程全体や各教科などの学びを通じて、「何ができるようになるのか」という観点から、「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力など」「学びに向かう力、人間性など」の3つの柱からなる「資質・能力」を総合的にバランスよく育てていくことを目指し、「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）」の視点からの授業改善を重要視しています。

また、新しい学習指導要領の下で学ぶ内容で加わることとして、「外国語教育」や「プログラミング教育」などがあります。

すでに、本校では、昨年度から新学習指導要領の完全実施へ向け、移行期間（2年間の準備期間）として、特別の教科である道徳の時間については、全教職員で研究を重ね、文科省のキーワードである「考え、議論する道徳」の授業に向けて様々な指導方法を取り入れた授業を展開しています。

外国語活動も、すでに昨年度から、先行実施で3年生にも外国語活動を行っております。

プログラミング学習については、来年度からの実施へ向け、全職員でスクラッチというソフトを使って全職員、研修を行い、スムーズな実施へ向けての準備を行いました。

教職員一同、新しい学習指導要領のもとで4月から、より分かりやすい、楽しい授業を展開できるよう努力をしております。家庭学習につきましても、保護者の方々にもお願いすることもあります。学校と家庭の両輪がひとつとなって、子どもたちの学びがさらに充実していくことができるようにご協力をお願いいたします。



新しい学習指導要領の詳細は、文部科学省のHPに詳しく動画等で紹介されております。

QRコードを掲載しておりますので、どうぞご活用ください。

～ふれあいフェスタに参加しました～

12月8日（日）は、基山町ふれあいフェスタにおいて、基山中校区3校でボランティア活動を行いました。本校からは、ボランティア委員会と運営委員会の児童が参加しました。

参加した子供たちは、6年生が人権集会で発表した標語の掲示物と募金箱を持ち、フェスタの会場を元気な声で挨拶しながら回りました。たくさんの方からお声掛けや善意の募金へご協力いただきました。朝の寒い時間帯での活動でしたが、参加された皆様の温かさに触れる良い経験となりました。



～きやま創作劇の上演～

ふれあいフェスタと同日に行われました創作劇の「2019 ころもつないで」には、1～6年生の27人の児童が参加しました。約半年間の練習の成果を発揮し、各自が精一杯役を演じていました。創作劇では、基肆城の成り立ちと国を守るために戦う人の心、戦争の悲惨さ、平和の尊さなどが描かれていました。



今回の創作劇では、5・6年生が運動会で披露した表現の一部が白村江の戦いの場面で見ることができました。迫力のある演技は、運動会の表現と重なり感動しました。参加した児童の演技も昨年よりさらに成長していて、来年の上演が楽しみにになりました。